

くみあいニュース

山口大学教職員組合 2022. 4. 21 Thursday

第 256 号 (2020 年度-第 1 号) / 電話 : 083-933-5034 ・ メール : fuy-union@ma4.seikyuu.ne.jp

期末手当の0.15月分削減は「保留」、継続審議事項に組合の申し入れ(3/9)を受けた形で役員会決定(3/18)

前号でお知らせしていました、ボーナスの0.15月分切り下げと6月期の0.15月分上乘せ調整(削減)という給与規則改正案は、撤回等を求めた組合の学長宛申し入れ(3月9日提出:2頁に掲載)を受けた形で、3月18日開催の役員会では4月1日付けの改正を「保留」とすることが決議されました。

これによって、この問題は谷澤新執行部と組合との協議・交渉事項となりました。

基本的には、これまでお知らせしてきたとおり、労働条件の不利益変更であり、不利益変更の遡及適用という、二重に違法な給与規則改正案であることに変わりなく、組合としては新学長に対してこの改正案の撤回を求めています。



ロシアは直ちにウクライナへの侵攻をやめ、全部隊の撤退を！ ～3月20日学習講演会参加者名で集会メッセージ確認、送付～

山口大学関係者有志九条の会等が3月20日(日)午後で開催した、松原幸恵教育学部准教授による学習講演会は、会場(11名)とWeb(26名)合わせて37名の参加があり、当初予定した演題「敵基地攻撃能力保有論と憲法九条」に、ウクライナ危機問題にも言及した形での講演となりました。活発な質疑を行った後、集会参加者名で「ロシアはウクライナ侵略戦争をやめ、直ちに撤退すべきである」との集会メッセージを確認し、3月22日(火)に駐日ロシア大使館へ送付しました。ウクライナではすでに1,000万人以上の市民・子どもたちが国内外に避難していますが、残った市民は日々、爆撃と砲撃に怯え、食料等の不足も深刻化しつつあります。山口大学教職員組合はこの講演会に協賛団体として協力してとりくみました。



次々に明らかになる覇権主義国ロシアの許されざる蛮行

キーウ(キエフ)周辺から撤退したロシア軍は東部へ移動・集結し、新たな戦争を企図していると報じられていますが、撤退後のブチャをはじめとする各所でロシア兵が行った数えきれないほどの蛮行が次々と明らかになっています。無抵抗の市民・子どもたちの虐殺、性暴力などの実態は目を背けるようなひどいもので、決して許されるものではありません。そうした中、ロシアへの非難・経済制裁強化の一方で、核共有・敵基地攻撃能力・経済安保法制など、ロシア・プーチンの論理と変わらない危険な動きが一部で強まっているこの日本は、この先一体どうなるのでしょうか。他国の悲劇を口実に、憲法9条とは到底相いれない軍勢力再編を図るなどあってはならないことです。



映画「ひまわり」鑑賞はウクライナの人々への支援に繋がります(4頁参照)

2022年3月9日

国立大学法人山口大学
学長 岡 正明 殿

山口大学教職員組合
執行委員長 福田



期末手当の年間 0.15 月分引下げと 2022 年度分での調整について(申し入れ)

2021 年人勸と本年 2 月 1 日閣議決定にもとづく国家公務員給与法の改正に準拠して、山口大学教職員の期末手当を年間 0.15 月分引き下げ、2021 年 12 月期末手当での減額相当分を 2022 年 6 月分に上乗せ調整し削減するという給与規則改正案は、明らかな労働条件の不利益変更である。

加えて、前年分の上乗せ削減は労働条件不利益変更の遡及適用すなわち不利益遡及であり、労働契約法をはじめとする労働法制が適用されている山口大学教職員に対してこれを強行することはあってはならないことである。

このため、今回の給与規則改正案撤回を求める。これが直ちに判断し難いということであれば、少なくとも「保留」として、最終決定は次期執行部体制のもとでの組合と大学との協議・交渉の場に委ねるべきである。

以上について、責任ある回答を提示いただくか、速やかな団体交渉開催を求めるものである。

「稼げる大学法案」衆議院審議入り～大学ファンド活用の卓越研究大学

近く衆議院文部科学委員会審議入りする「国際卓越研究大学の研究及び研究成果の活用のための体制の強化に関する法律案」は、すでに創設が決まっている 10 兆円規模の「大学ファンド」運用益を活用することを柱としたもので、「稼げる大学法案」とも言われ、多くの大学関係者から疑問と批判の声があがっています。その原資となる「大学ファンド」自体は、2020 年 7 月の閣議決定で創設が決められ、2021 年通常国会に提出された「科学技術振興機構改正法」で、JST（科学技術振興機構）がその運用を行うことが決まり、すでに財政投融资等で総額 10 兆円となり年間 3,000 億円の運用益がみこまれています。



法案が通過すればすべての国立大学に大きな影響をもたらす

法案は、国際卓越研究大学の認定基準にガバナンス体制を求めるとともに、国立大学法人の経営管理体制改革を求めるものとなっています。「国際卓越研究大学」とされていることから、この法案で求められていることは選定される一部の有力大学だけの問題のようにも見えますが、実際には今後の国立大学、ひいては日本の大学政策全体に大きな影響を及ぼす可能性があると言われてしています。



さらに、法案提出を前にした総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）での議論では、国立大学法人の最高意思決定を学外者が相当数を占める「合議体」で行うことが必要とされており、法案が通過すれば、その報告で省令・基本方針・認定基準等が決められていくことになると考えられます。

三原敏秀新委員長のもと、新たな執行体制スタート(3/17)

2021年度運動方針可決成立を受けて、3月17日(木)に新旧合同執行委員会を開催し、三原敏秀新委員長のもと、新執行部体制が発足しました。福田修前委員長は副委員長として、引き続き組合運営で力を発揮していただくこととなります。



就任のご挨拶

2021年度執行委員長 三原 敏秀

3月17日付で執行委員長に就任しました三原です。よろしくお願い申し上げます。

山口大学教職員組合第54回定期大会は、コロナ禍の影響で書面審議となり、これは初めての試みでしたが、対面式の大会にはない難しさを通感いたしました。ご負担をおかけいたしました。分会代表者の皆様や旧執行委員の皆様、選挙管理委員会の皆様、そしてすべての組合員の皆様方のご協力により、新執行委員会が承認・発足することとなり、深く感謝申し上げます。

さて、これまでくみあいニュースでお知らせしているように、様々な課題が私たち組合の前に山積み、立ちは大かっています。現在執行委員会が取り組んでいるのは、①年俸制適用者への業績評価給与反映問題、②期末手当削減 一組合からの申入れで、一旦、保留となっていたボーナス引き下げを新年度に確定させた上で、2021年度実施分として6月期に0.15月分を「調整」として上乗せ削減する改定案への対応です。①については、C+を新設するなど、一定の成果が得られましたが、なお業績評価給与反映額をめぐって継続検討課題となっています。②については、不利益変更および不利益遡及適用をさせないようがんばっているところです。

私は、自分が執行委員長になるとは、夢にも思っていませんでした。まさに寝耳に水、青天の霹靂とはこのことです。「歴代の委員長に恥じることないよう・・・」と言いたいところですが、山積する課題について、十分な対応ができるのか、不安な面があります。しかし、その一方で引き受けたのは、何とかなるだろうという思いがあるからです。「根拠のない自信」と言われればそれまでですが、その「根拠」とは、私を支えてくれる分会代表者の皆様や執行委員、そしてすべての組合員の方々の存在があるからです。思う通りにならないことも多々あると思いますが、団結して乗り越えましょう。



映画鑑賞補助のご案内

山口大学教職員組合はこれまでに、年に1～2回、優良な映画を選定し、組合員への鑑賞補助を行ってきました。今回は『ひまわり 50周年HDレストア版』について、組合員の方は、前売券を1000円で購入できるよう補助します(当日券1800円、前売券1500円)。鑑賞を希望される組合員の方は、組合事務所(内線5034)までご連絡のうえ、前売券をお求めください。

ぜひ、この機会にご鑑賞されますようご案内します。(未組合員の方も組合に前売券があります。)

西京シネクラブ4月特別例会

2022年4月30日(土)～5月1日(日)

会場:山口県教育会館ホール(山口市大手町2-18)

『ひまわり』50周年HDレストア版

日本人が愛した、映画史に残る名作。

最新のデジタル技術で修復されてあざやかに蘇る。



監督:ヴィットリオ・デ・シーカ
音楽:ヘンリー・マンシーニ
出演:ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤニ、リュドミラ・サベリーエワ
1970年製作/イタリア
I GIRASOLI/上映時間=107分

第二次世界大戦下のイタリア。ジョバンナ(ソフィア・ローレン)とアントニオ(マルチェロ・マストロヤニ)は、美しいナポリの海岸で恋におち、結婚する。その後、アントニオは厳しいソ連の最前線に送られ行方不明になってしまうが、ジョバンナは何年経っても戻らない夫のことを生きていと信じて疑わない。終戦後、手がかりもないままアントニオを探しに単身ソ連へ渡るジョバンナ。しかし、広大なひまわり畑の果てに待っていたのは…。

『ひまわり』は、イタリア本国でもオリジナルネガが消失しておりボジフィルムしか存在しません。公開50周年を迎えた2020年、日本でボジから変換したHDリマスターに修復を加え、最新技術でオリジナルに近い仕上がりになった、現時点での世界最高のクオリティでの上映素材で上映します。

ウクライナで撮影された広大なひまわり畑—

2022年2月末より、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が進んだことを受け緊急公開。映画料の一部は、映画配給会社をとおして、今回の戦禍に於ける人道支援に寄付されます。



(C)1970 - COMPAGNIA CINEMATOGRAFICA CHAMPION(IT) - FILMS CONCORDIA(FR) - SURF FILM SRL, ALL RIGHTS RESERVED.

上映スケジュール/会場:山口県教育会館ホール

(山口市大手町2-18)

4月30日(土)

13:30～『ひまわり』 上映時間=107分

19:00～『ひまわり』

5月1日(日)

10:30～『ひまわり』

16:00～『ひまわり』

料金(会員外)

一般=

前売券(電話予約)1500円

当日券1800円

25歳以下=当日券のみ1000円

18歳以下=当日券のみ 800円

【お願い】新型コロナウイルス感染拡大防止のため

・ご参加の際は、マスクの着用をお願いします。

・座席の間隔を確保するため、上映開始後(場内消灯後)の入場はできません。

・直前の状況変化により、延期の場合もあります。

後援: 今回の『ひまわり』の上映を後援していただいています
山口県国際交流協会、山口EU協会、山口日独協会、山口日英協会、山口日米協会、
日伊協会YOVe'ST山口、山口日本フィンランド協会、山口日仏協会

主催: 西京シネクラブ TEL: 083-928-2688/FAX: 083-928-2689